保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
   保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
   ただし、消耗部品は、保証の対象ではありません。
2. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の『連絡先』一覧表をご覧の上、当社事業所にご連絡ください。
4. 本保証書は、再発行いたしませんので大切に保存してください。
5. 無料修理についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、塩害、地震、風水害、落雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、ねずみ、鳥、くも・昆虫類等の侵入、その他天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
   （ニ）車両・船舶への搭載で使用された場合の故障および損傷。
   （ホ）本書の提示がない場合。
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合あるいは字句を書き替えられた場合。
   （ト）指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
   （チ）ご転居などによる熱量変更に伴なう改造・調整の場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、当社事業所にお問い合せください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　　月　　日	
販売店		扱者印
住所		
電話番号		

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052（361）8211

TRCK20AS3-01
08. 03

リンナイ

Rinnai®

ガス高速オーブン ＜コンベック＞ 業務用

形式の呼び　RCK-20AS3
　　　　　　RCK-20BS3

取扱説明書

RCK-20AS3

RCK-20BS3

ご愛用の皆様へ

このたびは、ガス高速オーブン〈コンベック〉をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、安全に正しくお使いください。
- ●本製品は業務用として作られています。一般家庭用には使用しないでください。
- ●使用者が代わった場合には、必ずこの取扱説明書を読んでいただき、かつ指導してください。
- ●本製品は国内専用です。海外では使用できません。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または当社事業所に連絡して再購入してください。
- ●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

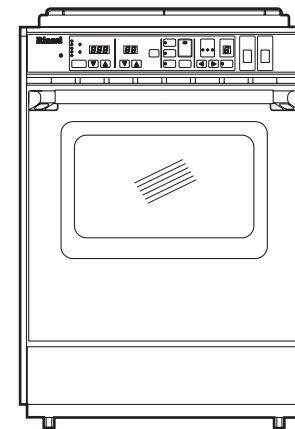
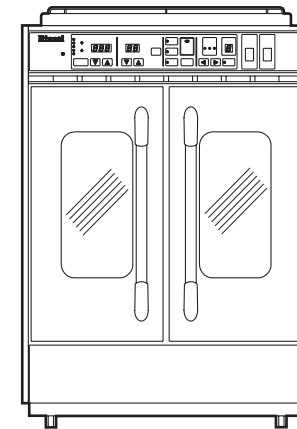
もくじ

1 安全上のご注意　1
安全上のご注意（必ずお守りください）

2 お使いになる前に　7
使用前の準備
各部の名称

3 使用方法　12
ご使用前の準備と確認
使用方法
日常の点検とお手入れ

4 困ったときは　23
故障や異常の見分け方と処置方法
仕様
外形寸法図
ガス消費量
長期間使用しない場合
アフターサービス
保証書（裏表紙）

02346782

1 安全上のご注意 必ずお守りください

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表　示	意　　味
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的傷害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　　害　：　治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害　：　家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示について次のような意味があります。

 一般的な危険 警告 注意

 火災注意

 一般的な禁止

 触れるな

分解禁止

火気禁止

 必ず行うこと

アースを接続せよ
電源プラグを抜く

⚠危険

■**ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの「入・切」禁止、電気プラグの抜き差し禁止、周辺の電話を使用しない。**
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

火気禁止

■**ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する。**
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
②窓や戸を開けガスを外に出す。
③もよりのガス事業者（供給業者）へ連絡する。

⚠危険

●**修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理改造は行わないでください。火災・ガス漏れの恐れや異常動作してけがをすることがあります。**

分解禁止

⚠警告

●**使用ガスおよび使用電源についてのご注意**
●機器が使用ガス（使用ガスグループ）および使用電源（AC100V）に適合していることを**銘板で確認してください。**
●表示以外のガス・電源では使用しないでください。不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり爆発着火でやけどしたりすることがあります。また故障の原因にもなります。
●転居または移設されたときにも、供給ガスの種類・電源の種類が銘板の表示と一致していることを必ず確かめてください。

〈表示の内容〉

形式の呼び
ガスの種類およびグループ → **ガスの種類を確かめる**
電源の種類 → 電源の種類を確かめる
例）08.03（2008年3月製造）→ 製造年月 および製造番号
販売業者名

ガス・電源の確認

●**設置について**
●火災予防条例で定められています。必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。また可燃性の壁にステンレス鋼板などを直接張った場合でも可燃物と同様の距離が必要です。
●機器を設置した後、機器の周囲の改造をしないでください。（例えば、周囲を囲ったり、吊り戸棚をつける等）設置基準上問題となる場合があり、また不完全燃焼や火災の原因になる場合があります。

●周囲に可燃物（木製の壁、たななど）のある場合、本体の上面うしろに排気口がありますので、天井から80cm以上離してください。

●機器上面の可燃物の壁より排気口までが80cm以上離せない場合、下図のような防熱板を取り付けてください。

可燃物との距離を確実にとる

※防熱板について

材質	厚さ	ご注意
鋼板	0.6mm以上	1cm以上の空間をとり、有害な変形のないよう補強してください。
ステンレス鋼板	0.6mm以上	

⚠警告

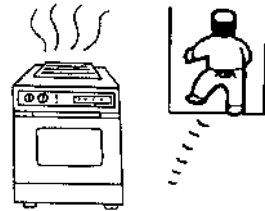
●可燃物の近接禁止
機器の上やまわりには、可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火性（スプレー缶など）のものは置かない。焦げたり、燃えたりして火災の原因になります。

禁　止

●火をつけたまま離れない
火をつけたまま離れたり、おやすみになることを禁止します。調理中のものが焦げたり、燃えたりして火災になる場合があります。

火をつけたまま離れない

●使用場所の換気口（給気口・排気口）は、常に確保し、物などでふさがないでください。又、使用中は換気扇を回すなど換気をしてください。

換気扇を回す窓を開ける

●機器に手を加えない。
お手入れする部品以外は、絶対に分解したり修理や改造は行わないでください。ガス漏れや火災の原因になる恐れがあります。

分解禁止

●車両・船舶での使用はしないでください。使用中に機器が傾いたりし、火災や、やけどの原因になります。

●水のかかるところや、他の熱源の近くでは使用しないでください。故障の原因になります。

●不安定な場所や可燃物の上に設置しないでください。火災の原因になります。

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけどやけがをする恐れがあります。

●点火操作を繰り返すときは周囲にガスがなくなるまで待ってください。たまったガスに着火し、やけどの原因になります。

●機器本体内部をお手入れする場合、各部分の突起物などに注意してください。強く当たった場合は手などをけがする場合があります。必ず手袋を着用してお手入れしてください。

●使用中排気口の上にタオル・ふきんなどを乗せないでください。不完全燃焼や火災の原因になります。

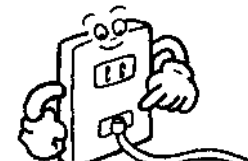
禁　止

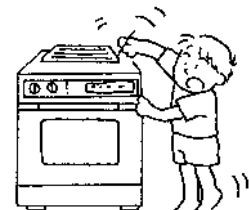
●使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災などの場合、あわてずに使用を中止し、ガス栓を閉じてください。

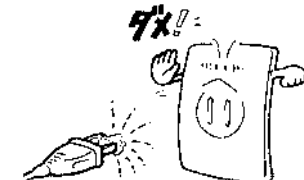
使用を中止する

⚠警告

●アース接続について
アースは必ず取り付けてください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース工事は販売店にご相談ください。

アース確認

●排気口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。感電や異常動作してけがをすることがあります。

禁　止

●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく乾いた布で拭いてください。火災の原因になります

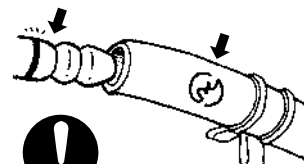
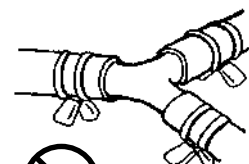
ほこりをとる

●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体がさめてから行ってください。
●ぬれた手で抜き差しはしないでください。感電やけがをすることがあります。

電源プラグを抜く

禁　止

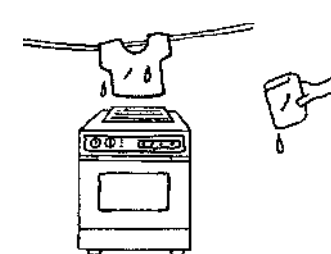
⚠注意

●ガス事故防止
●ゴム管はガス用ゴム管（検査合格又はJISマークの入っているもの）を使用してください。又、ひびわれしたり、差し込み口がゆるんでいるとガス中毒やガス爆発の原因になります。傷んだゴム管は必ず取り替えてください。

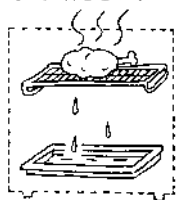
●ゴム管は、ゴム管口の赤線まで差し込みゴム管止めで確実に止めてください。

●ゴム管の継ぎたし及び二又分岐はしないでください。

●使用後は消火を確かめ、お出かけ・おやすみになるときはガス栓を必ず閉じてください。

ガス栓を閉じる

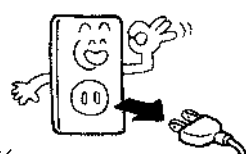
●調理以外に使わない。
火災や焼損の原因になります。衣類の乾燥などに使わない。衣類などが落下して火災になることがあります。

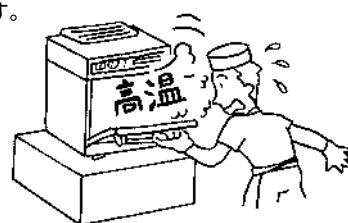
禁　止

⚠注意

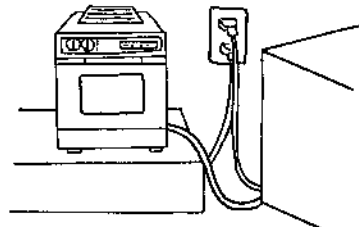
●オーブン庫内に飛び散った脂は常に取り除いてください。鳥・焼肉などの脂の多く出る料理を連続して調理する場合は、脂が燃え火災になる恐れがありますのでオーブン庫内の脂を取り除くようにしてください。

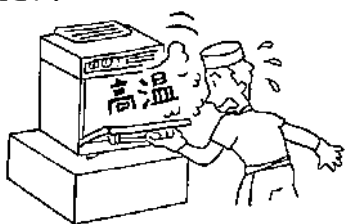
オーブン庫内の脂を取り除く

●長期間使用しない場合はガス栓を閉め電源プラグを抜いてください。感電や漏電火災の原因になります。

ガス栓を閉める

電源プラグを抜く

●RCK-20BS3の場合は、オーブン扉を開けてもロックされないため、食材の出し入れ時に触れないように注意してください。オーブン扉は高温のため、やけどをすることがあります。

接触禁止

●電源コードに重いものを載せたり、無理な力を加えないでください。又、機器の下をはわせたり挟んだりしないでください。

禁　止

●オーブン使用中や使用終了後は、庫内・オーブン扉・その周辺に触れないでください。高温のため、やけどをすることがあります。食品の出し入れは、付属の取っ手を使用してください。

接触禁止

●オーブン扉に物をはさんだまま使用しないでください。熱気洩れによって操作部が異常に高温になり火災の原因になることがあります。

禁　止

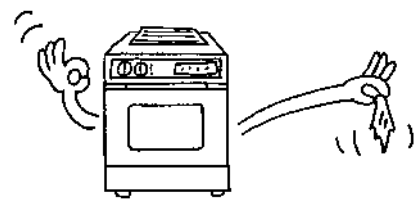
●オーブン扉に無理な力を加えないでください。機器が倒れたり、オーブン扉の変形などにより熱気洩れの原因になります。

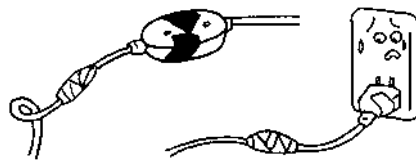
禁　止

●オーブン扉ガラスに水をかけたり、傷をつけたり、衝撃を加えないでください。ガラスが割れて、けがや、やけどの恐れがあります。

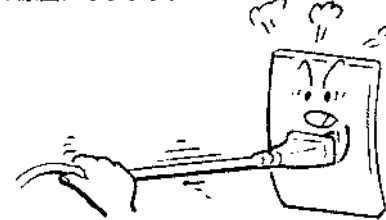
禁　止

●オーブン庫内に不要なものがないことを確かめてください。オーブン庫内に食品くずや布きんなどがあると使用中に発火する恐れがあります。

発火注意

●傷んだ電源コード・自分で接続補修した電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しないでください。そのまま使用すると、感電・ショート・発火の原因になりますので修理を依頼してください。

禁　止

⚠注意

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たないでください。
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードが損傷し、感電や火災の原因になります。

禁　止

●落雷の恐れがあるときは、使用を中止し、電源プラグを抜いてください。過電流による故障の原因になります。

電源プラグを抜く

気をつけていただきたいこと

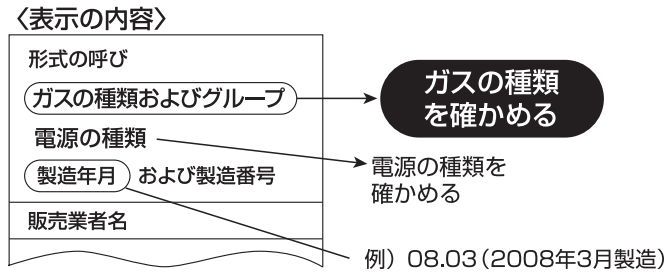
●使用者が代わった場合には、必ずこの取扱説明書を読んで頂き内容をよく理解してからお使いください。

2 お使いになる前に

●使用前の確認

使用ガスを確認する

●機器本体の正面下部右側に張り付けている銘板に表示しているガスの種類と使用するガスが一致していることを確かめてください。

●電源は交流100Vを使用してください。銘板に表示している電源の種類と使用する電源が一致していることを確かめてください。

ガス接続・設置

■ガス栓

●専用のガス栓を設けてください。

●機器を使用する場所にガス栓がない場合、あるいはあっても位置や寸法などが適切でない場合は、ガス栓の新設・移設、または交換などが必要ですので、お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。

●特定地下待等に機器を設置する場合は過流出安全機構（ヒューズコック）を内蔵するガス栓が必要ですからガス事業者にご相談ください。

■ガス接続

●ガス接続口径はΦ9.5mm(LPG用)またはΦ13mm(都市ガス用)のホースエンドになっています。

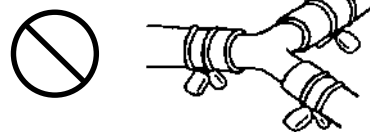
●ゴム管はガス用ゴム管を用い、折れたりねじれたりしないよう、できるだけ短く(2m以下で適当にゆとりを持たせる)また機器の下を通したり機器に触れたりしないようにしてお使いください。

●ゴム管は、ゴム管口の赤線まで差し込み、ゴム管止めで確実に止めてください。

●ゴム管の継ぎたしおよび二又分岐は行わないでください。

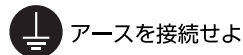
●ゴム管はガス用ゴム管を使用し、ビニール管は絶対に使用しないでください。（ビニール管は弾力性がなく熱にも弱いです。）またひび割れしたり、差し込み口がゆるんでいるゴム管は必ず取り替えてください。

●ヒューズコックをご使用の場合は、ガス種、ガス量に適したヒューズコックをお選びください。

●特定地下街でゴム管にて接続する場合は、両端に迅速継手を付けたゴム管を使用してください。

■電気接続

●電源コンセント：機器を設置する場所に電源コンセントがない場合、あるいはあっても適切でない場合は新設・移設、または交換などが必要です。なお、電源コードの長さは約2mです。
機器後面下部に接続されている電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

●アース接続：機器後面下部のアース端子に接続してください。

アースを接続せよ

■設置

●機器は水平になるように設置してください。

設置場所

安定性がよく水平なところ

不安定なところ、風のあたるところでは使用しないでください。

落下物の心配のないところ

棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しないでください。機器の上に落ちたものが燃えて、火災になることがあります。

カーテンやスプレー缶など燃えやすいものがないところ

カーテンや燃えやすいものの近くでは使用しないでください。使用中に近くのものが燃えて、火災になることがあります。

●耐久性などの点から湿気の少ないところに設置してください。

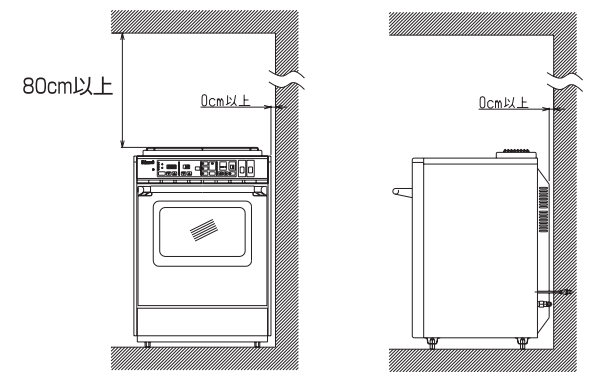
●使用場所の換気口(給気口・排気口)は常に確保し、物などでふさがないでください。また、使用中は必ず換気をしてください。しめきった場所で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険があります。

可燃物との離隔距離および周囲の防火措置

●火災予防条例で定められています。必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。また可燃性の壁にステンレス鋼板などを直接張り付けた場合でも可燃物と同様の距離が必要です。

●機器を設置した後、機器の周囲の改造をしないでください。（例えば、周囲を囲ったり、吊り戸棚をつける等）設置基準上問題となる場合があり、また不完全燃焼や火災の原因になる場合があります。

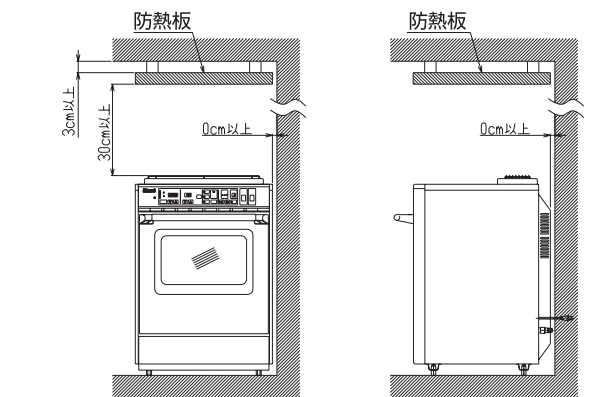
●機器上方周囲の壁などが木材のような可燃物の場合

●壁から側面は0cm以上、背面は0cm以上、上方は80cm以上必ず離してください。

●機器上面の可燃物の壁より排気口までが80cm以上離せない場合

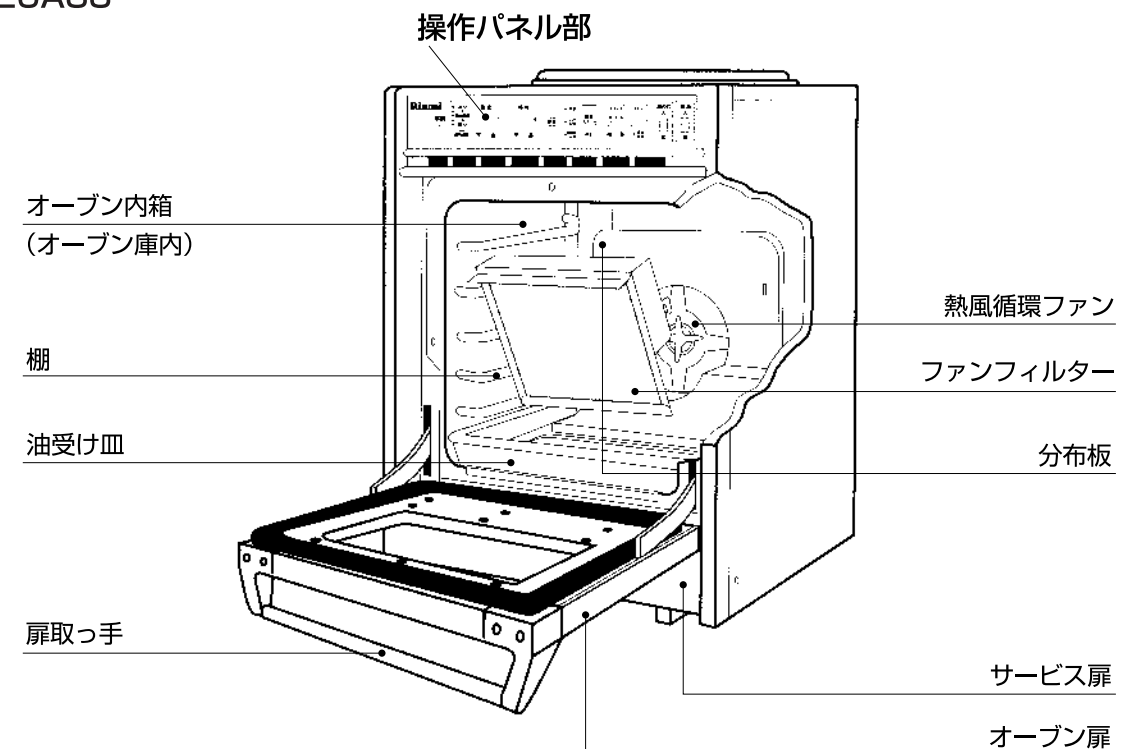
●下図のように防熱板を取り付けてください。

※防熱板について

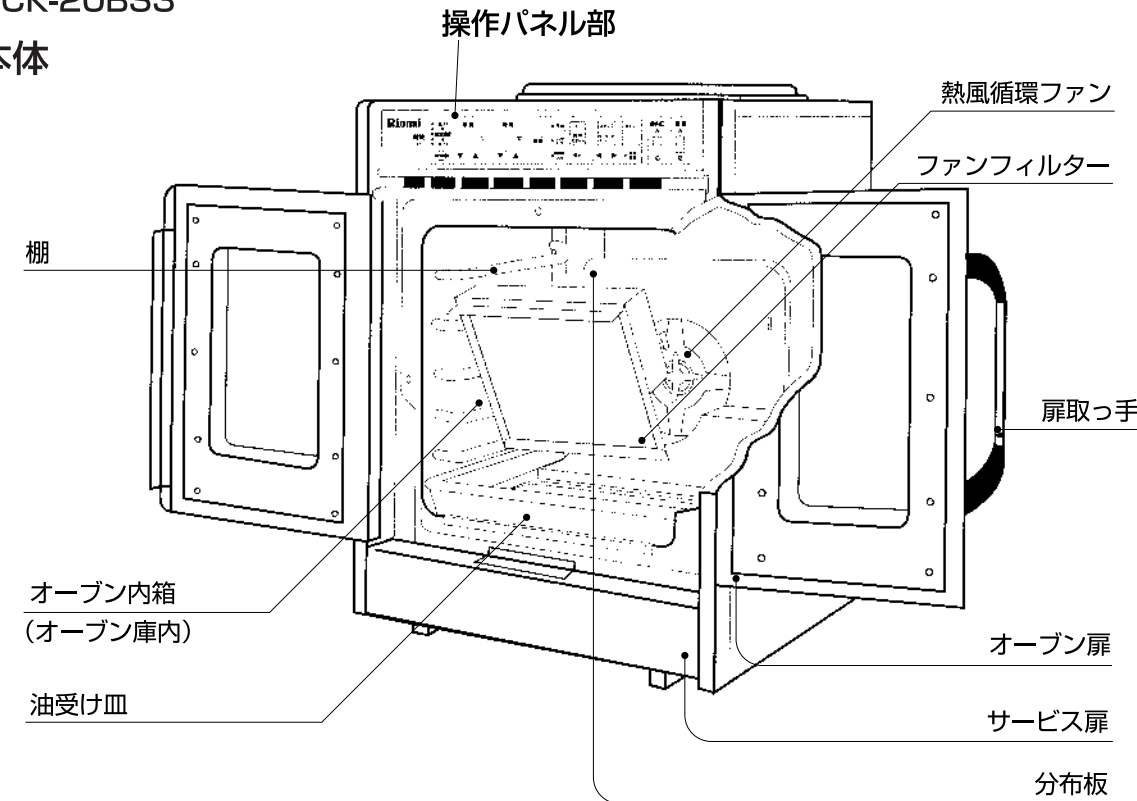
材 質	厚 さ	ご 注 意
鋼板	0.6mm以上	1cm以上の空間をとり、有害な変形のないよう補強してください。
ステンレス鋼 板	0.6mm以上	

※防熱板については、お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談ください。

●各部の名称

RCK-20AS3

●本体

●各部の名称

RCK-20BS3

●本体

● 付属品（RCK-20AS3，RCK-20BS3）

●オーブン皿

・直接棚にのせてお使いください。
・クッキーやハンバーグなど全体に均一に広げて作る調理にお使いください。
・オーブン皿の一部分に片寄って食品をのせたり水等で急に冷やしたりすると、皿がひずむことがありますので、材料はなるべく片寄らないように平均にならべるようにしてください。
・オーブン皿のお手入れは、スポンジや布きんなど柔らかいものを使い、中性洗剤で洗ってください。みがき粉やタワシなどは使用しないでください。
・はじめてお使いのときは、中性洗剤で洗ったのち、きれいな布で水気を拭きとってください。

●オーブン網

・グラタン・釜めし等の容器をのせるときにお使いください。
・オーブン皿にのせて、油の出る焼肉、焼魚、あるいはオイルをかけて焼く冷凍コロッケなどの調理にお使いください。
・はじめてお使いのときは、中性洗剤で洗ったのち、きれいな布で水気を拭きとってください。

●オーブン皿取っ手

・熱いオーブン皿の出し入れにお使いください。
取っ手は必ず皿の中央にくいこませ、静かに取り扱ってください。

●ファン抜き金具

・オーブン庫内の熱風循環ファンを手で取りはずすことができない場合は、付属の説明書の要領にて、ファン抜き金具を使用して取りはずしてください。

オーブン皿（3枚）　オーブン網（3枚）

オーブン皿取っ手　ファン抜き金具

●操作パネル部

■全体

■A部

●操作パネル部(つづき)

Rinnai 燃焼 ◎
高い 設定温度 低い　温度 ℃　時間 分　連続　庫内実測 ▼ ▲ ▼ ▲
予熱　ソフト入/切　庫内冷却入/切　調理スタート　停止　ステップ A B C　◀ ▶　メモリー　変更確定　庫内灯 入 切　電源 入 切

B部　C部

■B部

予熱ランプ
予熱運転時点灯します

予熱スイッチ
予熱運転の時押してください

調理ランプ
調理運転中点滅します

ソフト入切スイッチ
ソフト調理の入り切りを行います

調理スタートスイッチ
調理を開始する時押してください

ソフトランプ
ソフト運転時点灯します

停止スイッチ
予熱・調理・ブザーを停止する時に押してください

庫内冷却ランプ
庫内冷却運転時点灯します

庫内冷却スイッチ
庫内を冷却する時扉を開けてから押してください

予熱　ソフト 入/切　庫内冷却 入/切　調理スタート　停止

■C部

ステップ調理スイッチ
ステップ調理を選択する時押してください

メモリー調理表示
メモリー調理選択時メモリーNo.を表示します(No.1〜9)

ステップ調理ランプ
ステップ調理選択時設定しているステップの点灯と調理しているステップを点滅でお知らせします
記憶を変更する時に表示している温度時間のステップで点灯します

変更確定ランプ
メモリー調理・ステップ調理の記憶変更時点滅します

変更確定スイッチ
メモリー調理・ステップ調理の記憶変更時押してください変更確定ランプが点滅します
温度・時間の変更終了後もう一度押してください記憶が確定されます

戻るスイッチ
ステップ調理を選択時押してください(1・9・8…1の順に選択)
メモリーNo.と温度・時間が表示されます
ステップ調理の変更時変更したいステップを選択します(A・C・B・A)
この時選択中のステップランプを点灯します

次へスイッチ
メモリー調理を選択時押してください(1・2・3…9の順に選択)メモリーNo.と温度・時間が表示されます
ステップ調理の変更時変更したいステップを選択します(A・B・C・A)
この時選択中のステップランプを点灯します

ステップ A B C　メモリー 8　変更確定　◀ ▶

3 使用方法

はじめてお使いになるとき
●本体は、きれいな布でふいてください。
●付属品のオーブン皿、オーブン網などは中性洗剤で洗った後、きれいな布でふきとってください。

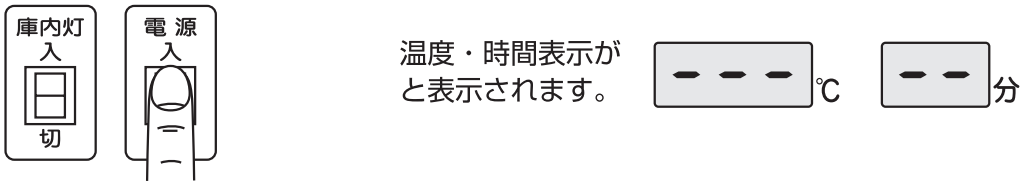
●ご使用前の準備と確認

■確認

●機器の近くには、紙・プラスチック・油類やスプレー缶など燃えやすいものが置いていないこと。
●ゴム管がひび割れしたり、機器に触れたり、極端に折れ曲がっていないこと。
●送風付暖房器具を使用される場合、温風排気ガスが直接機器に当たらないようにしてください。

■準備

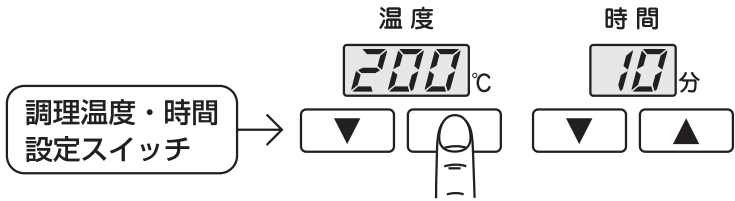
●ガス栓を「全開」にしてください。
●電源プラグを電源コンセントにきっちりと差し込んでください。
●電源スイッチを「入側」に押してください。

温度・時間表示がと表示されます。

●使用方法

1 調理温度と調理時間のセット

● 点火して設定温度になるまでの時間はおよそ右の表のとおりです。
● 調理温度・時間設定スイッチを押しますと初期設定温度が表示されます。

目 盛	オーブン庫内温度	時 間
100	約100℃	約2分
150	〃150℃	約3分
200	〃200℃	約4分
250	〃250℃	約6分
300	〃300℃	約8分

調理温度・時間設定スイッチ

● 温度設定スイッチで温度を設定してください。50℃〜320℃　5℃単位で設定出来ます。
● 時間設定スイッチで時間を設定してください。1分〜99分　1分単位で設定出来ます。
また連続スイッチを押すと設定時間なしで調理出来ます。この時、時間表示は「CO」です。

はじめてお使いのときは

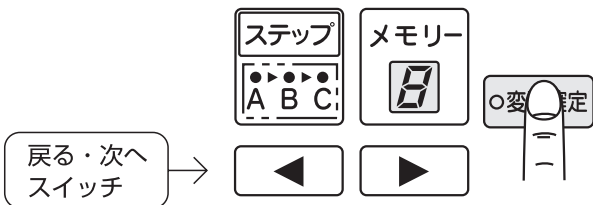
320℃・20分

●はじめてお使いになるときは
①庫内のカラ焼きをしてください。
この時、煙と臭いがでますが異常ではありません。
②オーブン皿・棚網などは中性洗剤で洗ったのちきれいな布で水気を拭きとってください。

気をつけていただきたいこと

●タイマー設定が「0分」セットのときは、機器は点火しません。
必ず1分以上のセットにしてください。
●扉が開いていると予熱・調理がスタートしません。確実に閉めてください。

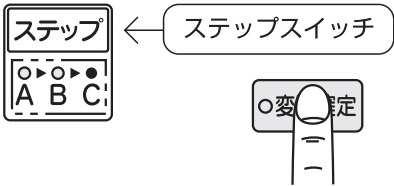
2 メモリー調理温度と調理時間のセット

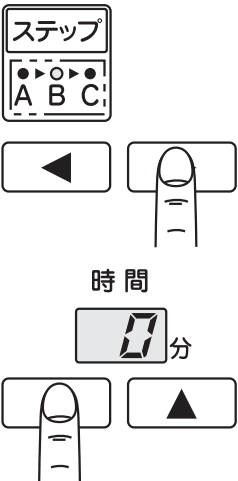
●戻る・次へスイッチで記憶させるメモリーNo.を選択します。
●変更・確定スイッチを押しますと変更・確定ランプが点滅します。

●調理温度・時間設定スイッチで変更します。
●他のメモリーを続けて変更するときは戻る・次へスイッチで変更したいメモリーNo.を選択してください。
●変更・確定スイッチを押すと記憶します。この時変更・確定ランプとメモリーNo.が消灯します。
●これで電源スイッチを切られましても温度と時間は記憶しましたメモリーNo.に記憶されています。

工場出荷時のメモリー調理温度と調理時間設定

メモリーNo.	温度（℃）	時間（分）
1	160	25
2	180	10
3	200	10
4	230	5
5	230	15
6	230	30
7	250	8
8	280	8
9	300	5

3 ステップ調理温度と調理時間のセット

●ステップスイッチを押します。
●ステップ調理ランプが設定の数点灯します。

●変更・確定スイッチを押しますと変更・確定ランプが点滅し、ステップAのランプが点灯します。
●調理温度・時間設定スイッチで変更します。

●次のステップを続けて変更する時は、次へスイッチで変更したいステップNo.を選択してください。
選択したステップのランプが点灯します。

●次のステップが不要な場合は時間設定を「0」に設定してください。

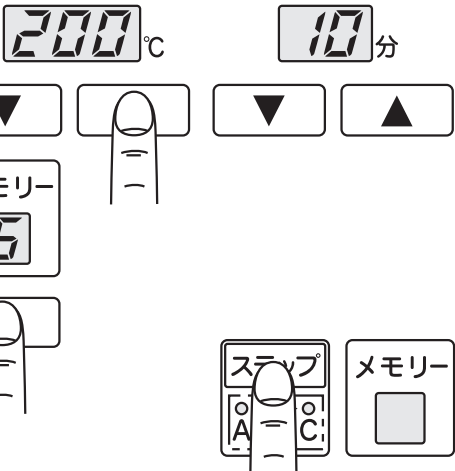
ステップAは「0」設定できません。

●設定終了の場合は変更・確定スイッチを押してください。ステップ調理ランプが設定の数点灯します。
●これで電源スイッチを切られましても温度と時間は記憶されています。

工場出荷時のステップ調理温度と調理時間設定

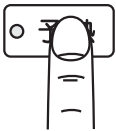
ステップ	温度（℃）	時間（分）
A	200	15
B	140	25
C	200	5

4 予熱完了後に調理を開始する方法

（1）調理温度・時間をセットしてくださ

●メモリー調理の場合は「戻る」または「次へ」スイッチを押してメモリーNo.を選択してください。
メモリーNo.が表示されます。

●ステップ調理の場合はステップスイッチを押してください。
ステップランプが点灯します。

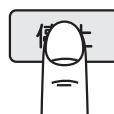
（2）予熱

●扉が完全に閉まっていることを確認し、予熱スイッチを押してください。
●予熱ランプが点灯し機器が運転を開始します。
●庫内が設定温度に上昇しますと、ブザーで約5秒間予熱の終了をお知らせします。
●予熱終了後も庫内を設定温度に保ちます。

予熱ブザーが鳴っている間に扉を素早く開閉しますと再度ブザーが鳴りますが異常ではありません。

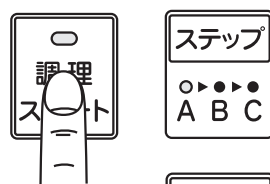
4 予熱完了後に調理を開始する方法（つづき）

（3）調理

●調理材料を入れ、扉をきっちりと閉じ、調理スイッチを押してください。
●調理ランプが点滅します。

●設定時間表示部は残り時間を表示します。
●調理中に扉を開けますと、燃焼・ファン・調理タイマーは止まりますが、扉を閉めると再び動きだします。
●調理終了ブザーが鳴りましたら材料を取り出してください。
●終了ブザーは停止スイッチを押すか、扉を開けると止まります。

●調理ランプが消灯し設定時間に戻ります。
扉を開けて停止した場合は扉を閉めると戻ります。

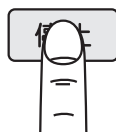
（4）ステップ調理の場合

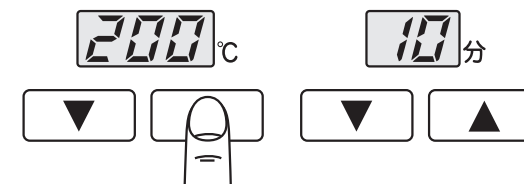
●調理スイッチを押しますと調理ランプとステップランプAが点滅します。

●設定温度表示部と設定時間表示部はステップAの設定温度と時間が表示されます。

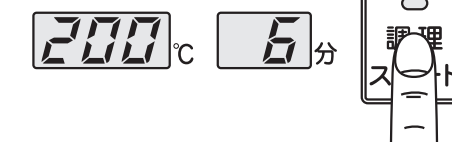
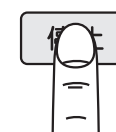
●ステップAが終了しますと、ステップランプAの点滅がステップランプBの点滅に変わります。
設定温度表示部と設定時間表示部はステップBの設定温度と時間が表示されます。

2ステップ設定の場合はステップBが終了しますと調理終了ブザーが鳴ります。

●ステップBが終了しますと、ステップランプCが点滅し、ステップCの設定時間と設定時間が表示されます。

●調理中に扉を開けますと、燃焼・ファン・調理タイマーは止まりますが、扉を閉めると再び残り時間から動き出します。
●ステップCが終了しますと調理終了ブザーが鳴ります。
●調理終了ブザーが鳴りましたら材料を取り出してください。
●終了ブザーは停止スイッチを押すか、扉を開けると止まります。
●調理ランプが消灯しステップランプAの設定時間に戻ります。
扉を開けて停止した場合は扉を閉めると戻ります。

5 予熱なしで調理を開始する方法

（1）調理温度・時間をセットしてください。

（2）調理

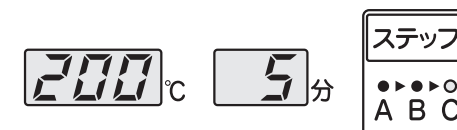
●調理材料を入れ、扉をきっちりと閉じ、調理スイッチを押してください。
●調理ランプが点滅します。

●設定時間表示部は残り時間を表示します。
●調理中に扉を開けますと、燃焼・ファン・調理タイマーは止まりますが、扉を閉めると再び動きだします。
●調理終了ブザーが鳴りましたら材料を取り出してください。
●終了ブザーは停止スイッチを押すか、扉を開けると止まります。

（3）ステップ調理の場合

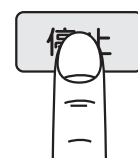
●調理スイッチを押しますと調理ランプとステップランプAが点滅します。

●設定温度表示部と設定時間表示部はステップAの設定温度と時間が表示されます。

●ステップAが終了しますと、ステップランプAの点滅がステップランプBの点滅に変わります。
設定温度表示部と設定時間表示部はステップBの設定温度と時間が表示されます。

2ステップ設定の場合はステップBが終了しますと調理終了ブザーが鳴ります。

●ステップBが終了しますと、ステップランプCが点滅し、ステップCの設定時間と設定時間が表示されます。

5 予熱なしで調理を開始する方法（つづき）

- 調理中に扉を開けますと、燃焼・ファン・調理タイマーは止まりますが、扉を閉めると再び残り時間から動きだします。
- ステップCが終了しますと調理終了ブザーが鳴ります。
- 調理終了ブザーが鳴りましたら材料を取り出してください。
- 終了ブザーは停止スイッチを押すか、扉を開けると止まります。
- 調理ランプが消灯しステップAの設定時間に戻ります。
  扉を開けて停止した場合は扉を閉めると戻ります。

6 ソフト調理方法

■ 乾燥を防ぎたい調理に使用します。

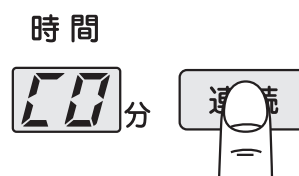
- ソフト調理スイッチを押すとソフトランプが点灯し、非燃焼時にファンが止まります。
- 調理中・メモリー調整中・ステップ調理中でもスイッチの入り切りが可能です。

7 連続調理方法

■ 99分以上の調理時間の場合に使用します。

- 調理時間設定の連続スイッチを押すと時間表示が「CO」となります。

- 連続運転を停止する場合は停止スイッチを押してください。

時 間

8 調理中の設定温度・時間の変更方法

- 調理中の温度・時間変更は可能です。
- 温度・時間変更スイッチにて設定を変更してください。
- 調理終了後温度は変更した温度で時間は変更前の時間で次の調理を待機します。
- メモリー調理の場合調理中の温度・時間変更は可能ですが変更した時点でメモリー調理から通常の調理に変わります。この時メモリーNo.が消灯します。
- 調理終了後温度は変更した温度で時間は変更前の時間で次の調理を待機します。
- ステップ調理の場合も各ステップで変更は可能です。
- 調理終了後温度・時間は記憶させている設定値に戻ります。

ステップ調理中の時間変更時の注意点

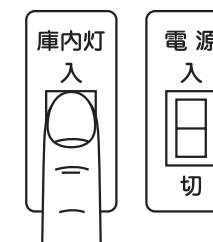
- 時間変更するために下げるスイッチを連続押しを続けますと、各ステップが「0」分になり調理がすべて終了する場合がありますので、時々指をスイッチから離して変更してください。

9 庫内温度の見方

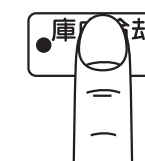
- 庫内温度の目安は庫内温度目安ランプにて表示されていますが、さらに詳しく温度を見る時は庫内実測スイッチを押してください。
  スイッチを押している間、庫内温度を表示します。（5℃単位）
- 手をスイッチから離すと設定温度表示に戻ります。

● 高 い
●
○ 設定温度
●
● 低 い

10 庫内灯の使い方

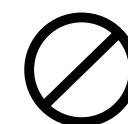
- 庫内灯スイッチを入側に押してください。
  電源スイッチを入れた状態でいつでも入り切りできます。
- 庫内灯が点灯します。

11 庫内冷却ファンの使い方

■ 高温調理からすぐに低温調理にかえる時など庫内の冷却を早く行う時にお使いください。

- 扉を開けて 庫内冷却 入／切スイッチを押してください。 庫内冷却 ランプが点灯してファンが回ります。
  扉が閉まっていると作動しません。
- 止める時は 庫内冷却 入／切スイッチを押すか扉 を閉めてください。庫内冷却 ランプが消灯してファンが停止します。

高温注意

熱風が排出されますので御注意願います。
スイッチを入れた後、機器の前の立たないでください。

12 ご使用後

- 電源スイッチを切側に押してください。
  温度表示・時間表示が消灯します。
- ガス栓を閉じてください。

高温調理終了直後は電源を切らないでください。
庫内冷却 で庫内を冷却してから切るか、10分程たってから切ってください。

13 停電について

- 停電中は使用出来ません。
- 調理中に停電になった場合も機器は停止します。通電状態に戻ると機器の表示は電源スイッチを入れた時と同じ横棒表示になります。
- 途中で電源プラグを抜いたり、ブレーカーが働いた時も同じです。

オーブン調理のポイント

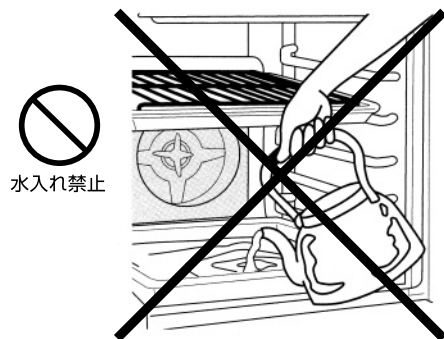
■オーブン皿を入れる棚は5段あります。（同時使用は3段です。）料理材料の量、高さなど種類によって適当に使い分けてください。1段のみの場合は、中段を使用し、3段同時に使用される場合は上段、中段、下段を使用してください。

■ご使用後、ファンフィルターは、中性洗剤などできれいに洗ってください。汚れたまま使用されますと、庫内温度分布のムラにより、料理の出来上りが片寄る場合があります。

■食品は出来るだけオーブン皿に均一に置いてください。1ヵ所に片寄るとオーブン皿が歪んだり、焼きむらの原因になります。

■調理中はなるべく扉を開けないようにしてください。扉を開けるとオーブン庫内温度が急激に下がり、せっかくの料理をだいなしにすることがあります。

■調理途中の料理の出し入れはすみやかに行なってください。タレをぬるときは一度庫内から出し、扉を閉めてからぬり再び庫内に入れるようにします。

■油受け皿に水を入れないでください。バーナーに水がかかり点火不良の原因になります。

■調理後、庫内は保温に使用できますが、長すぎますとできたての風味が損なわれることがあります。

■料理の形や、種類によりこげ目に差が生じることがあります。又、棚位置によっても差が出ます。調理途中にオーブン皿の棚位置や前後を入れかえてください。例えばバターロールなどのように山の形になっているものなどは、熱風がよく当たる側が早く焼けます。

■オーブン皿の出し入れは必ずオーブン皿取っ手、または布ホルダーをお使いください。ぬれふきんを使うと蒸気が出てやけどをすることがありますので、布ホルダーを使うときは必ず乾いたものを使ってください。

■容器は付属のオーブン皿や市販のオーブン料理用金属容器以外は、超耐熱性のガラス容器か耐熱性の陶磁器をお使いください。プラスチック、紙などの容器およびラップ類は絶対に使用しないでください。溶けたり、燃えたりすることがあります。

■ケーキなどの調理は調理物の形状によって、熱風の影響を受けやすくなり焼きムラや型くずれが発生する場合があります。

■茶碗蒸し、プリンなどの温度差に敏感な調理物は『ス』（気泡のあと）が入ることがあります。

⚠ 注意

オーブン内箱内に飛び散った脂は常に取り除いてください。

鳥、焼肉などの脂の多く出る料理を連続して調理する場合は、脂が燃え火災になる恐れがありますのでオーブン内箱内の脂を常に取り除くようにしてください。

●日常の点検とお手入れ

まず確かめてください。①ガス栓が閉まっている。
②機器が冷えている。
③電源プラグを抜く。

⚠ 危険

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理改造は行わないでください。火災・ガス漏れの恐れや異常動作してケガをすることがあります。

⚠ 警告

オーブン内箱内の水洗いや、機器の水洗いは絶対にしないでください。ショート・感電・不完全燃焼の恐れがあります。

■点検

●ゴム管はガス用ゴム管（検査合格又はJISマークの入ったもの）を使用し、機器およびガス栓とも赤線まで十分に差し込んであるか点検してください。
●ガス接続部からガスが漏れていないか、ときどき石けん水などで点検してください。
●機器近くに、紙・プラスチック・スプレー缶・油類などの可燃物を置いていないか点検してください。
●オーブン内箱内に多量の脂がたまっていないか、こびり付いていないかときどき点検してください。

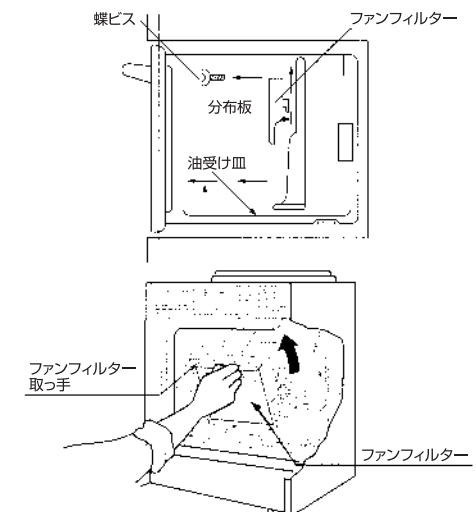
■お手入れ

お手入れの際は、けがをしないように手袋などをはめて行ってください。

使っても良いもの	●中性洗剤	●やわらかい布	●スポンジたわし
使ってはいけないもの	●酸性・アルカリ性の洗剤 ●クレンザー（みがき粉） ●アルコール・シンナー・ベンジン ●金属たわし・ナイロンたわし、金属ヘラ		
機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときは、柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店または当社事業所で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。			

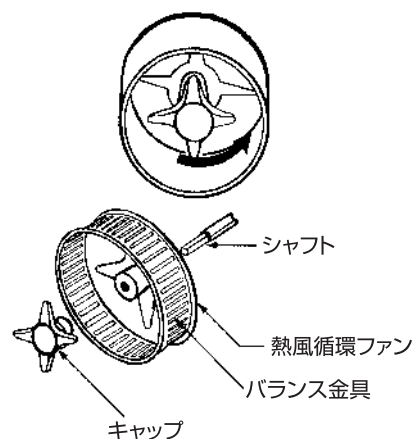
●分布板
分布板を取りつけてある2本の蝶ビスをはずしてから、少し上に持ち上げながらはずしてください。はずしてから中性洗剤でよくお手入れしてください。

●油受け皿
分布板を取りはずしてから少し持ち上げながらはずしてください。中性洗剤でよくお手入れしてください。

●ファンフィルター
ファンフィルターの取っ手を持ち上げて手前に引いて取りはずしてください。はずしてから中性洗剤などでよくお手入れしてください。
汚れたまま使用されますと、庫内温度分布のムラにより、料理の出来上りが片よる場合があります。

●熱風循環ファン

分布板を取りはずしてから熱風循環ファンを手で押さえながら締付キャップを左へ回し、キャップをはずしてください。次に熱風循環ファンを手前に引けば取り出せます。手で取りはずすことができない場合は、ファン抜き金具を使用して取りはずしてください。

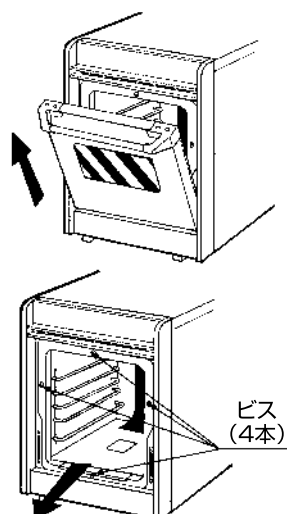
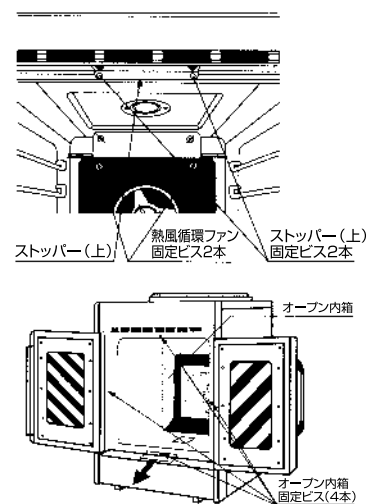
中性洗剤等でお手入れしてください。

・熱風循環ファンを変形させたり、バランス金具をはずしたりしないようにご注意ください。
・組立てのときはシャフトの切り欠きとファンシャフト穴の切り欠きを合わせてから熱風循環ファンを押し込んでください。

●オーブン内箱

(1)軽い汚れの場合
　予熱のあるうちに中性洗剤などでぬぐい落としてください。

(2)頑固な汚れの場合
　オーブン内箱を取り出してから手入れしてください。組み立てたままで流し洗いはしないでください。漏電や故障の原因となります。

①オーブン扉を一時ストップの位置で上へ引き抜いてください。（RCK-20AS3の場合）
②ファンフィルターを取りはずしてください。上へもちあげ手前に引くとはずれます。
③分布板を取りはずしてください。
④熱風循環ファンを取りはずしてください。
⑤ストッパー(上)を固定している2本のビスをはずしてください。(RCK-20BS3の場合)
⑥オーブン内箱を固定している4本のビスをはずし、少し持ち上げ気味に手前に引きだすと、オーブン内箱が取りはずせます。
⑦頑固な汚れは金属たわしとクレンザーの併用でこすり落としてください。

RCK-20AS3の場合

RCK-20BS3の場合

●オーブン内箱取付けの時は、逆の要領で確実に収納してください。
　特にモーターシャフト貫通部の位置合わせはていねいに合わせてください。
●熱風循環ファン取付けの時は、モーター軸の切り欠きと熱風循環ファンの切り欠き位置を合わせて取りはずしと逆の要領で確実に取付けてください。

●オーブン扉のガラス部分

中性洗剤やオーブンクリーナーなどでお手入れしてください。
金属たわしやみがき粉などガラスに傷の付くものは使用しないでください。

●機器本体の周囲部分

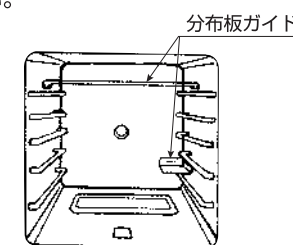
中性洗剤でお手入れしてください。クレンザー、たわしなどでお手入れされますと塗装がいたみますので使用しないでください。

●オーブン皿の取扱いについて

●オーブン皿は、アルミ材にフッ素樹脂加工が施してありますので取扱いは次の点に注意してください。
●汚れを落とす場合は、スポンジかフキンなどの柔らかいものを使い、中性洗剤で洗ってください。
　みがき粉やかたいタワシ、角のある金属性のヘラなどは使用しないでください。
●汚れが付いたまま放置されますとフッ素樹脂がはがれることがあります。また、フッ素樹脂は永久ではありません。
●汚れが落ちにくい場合は、オーブン皿にお湯を入れ、市販の木ベラや竹ベラで付着物をこすり落としてください。

気をつけていただきたいこと

●取りはずした部品の取付けは、確実におこなってください。
　不完全な取付けですと。音が発生したり故障の原因になります。

●オーブン内箱の後方に取りつけてある分布板ガイド(2ケ)は、調整してありますから、お手入れのときには、はずさないでください。

4 困ったときは

●故障や異常の見分け方処置方法

機器および使用方法に不具合があった場合は、自動的に動作を停止しブザーで異常をお知らせします。
この時、設定時間表示部に故障表示を表示します。

⚠ 警告

使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止し、①あわてず、ガス栓を閉める ②電源プラグを抜く

■故障表示と現象

故障表示	現象	故障表示	現象
11	点火不良	61	燃焼ファン異常
12	途中消火	70	電源波形異常
24	操作スイッチ異常	71	電磁弁回路故障
30	温度センサー故障	72	炎検知回路故障

●故障表示の「11」「12」の場合は停止スイッチを押して故障表示を解除してから再操作してください。
●再操作しても故障表示が点滅する時は、お買い上げの販売店か当社事業所に修理を依頼してください。
その際は表示されている故障表示もお知らせください。

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理由
温度・時間表示が－－－ －－になっている	停電後、再通電すると温度・時間表示が－－－ －－になります。機器運転時電源入りと同じ状態です。
ファンが回らないのに故障表示がでない	時間設定が0分になっているか、扉がしまっていない、または扉を閉めた状態で 庫内冷却 スイッチを押した場合です。ご使用方法を参照してください。
メモリー運転記憶ができない	変更・確定スイッチを変更前と変更終了時に押していますか。

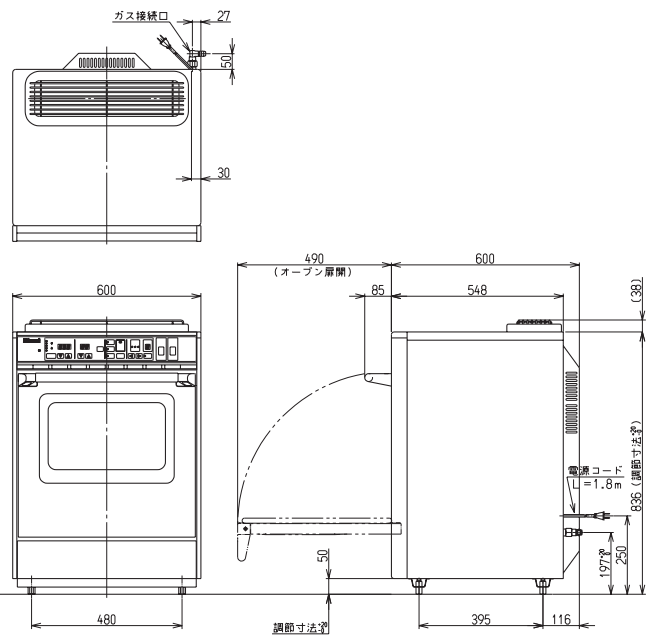
●頻繁に発生する時や使用方法が正常な場合は、お買い上げの販売店か当社事業所に修理を依頼してください。

■仕様

項目		RCK-20AS3	RCK-20BS3
品名		ガス高速オーブン〈コンベック〉	
形式の呼び		RCK-20AS3	RCK-20BS3
点火方式		放電点火式	
外形寸法	幅	600㎜	600㎜
	奥行	685㎜(600扉取っ手除く)	668㎜(600扉取っ手除く)
	高さ	874㎜	874㎜
オーブン内箱有効寸法		幅470㎜×奥行366㎜×高さ450㎜	
質量（本体）		63kg	67kg
ガス接続		Φ13㎜ガス用ゴム管（LPガス用のみΦ9.5㎜ガス用ゴム管）	
電気関係	電源	AC100V／50Hz-60Hz（共用）	
	消費電力	50Hz：71W, 60Hz：86W	
	電源コードの長さ	約2m	
安全装置		立消え安全装置、過熱防止装置、失火ブザー	
付属品		オーブン皿（3枚）、オーブン網（3枚）、オーブン皿取っ手、ファン抜き金具、取扱説明書、連絡先一覧表	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

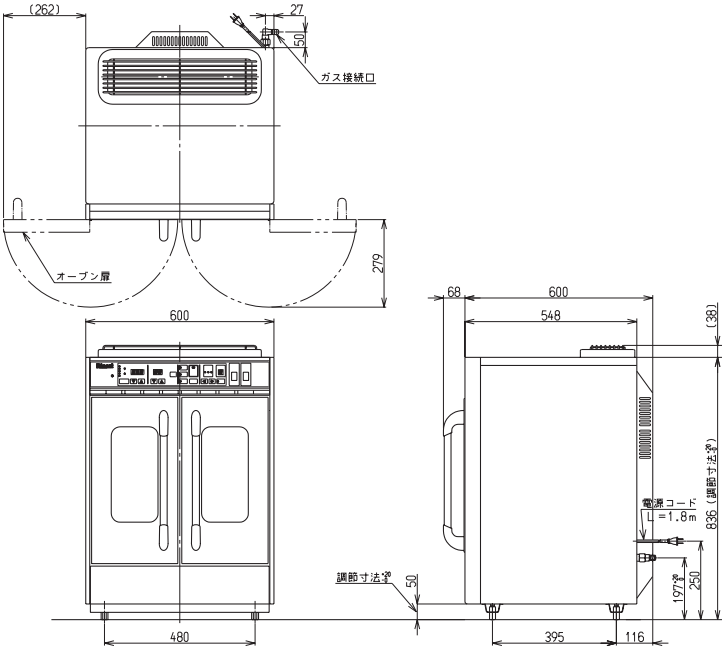
■外形寸法図（単位：mm）

RCK-20AS3

■ガス消費量

RCK-20AS3，RCK-20BS3

使用ガス、使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量
都市ガス	13A	9.30kW
	12A	8.72kW
LPガス用		8.40kW

■外形寸法図（単位：mm）

RCK-20BS3

長期間使用しない場合

各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけて、湿気やほこりの少ないところへ保管してください。特にガスの通路部分にはほこりが入って通路をつまらせないように注意してください。

アフターサービス

サービス(点検・修理)を依頼される前に

●「故障や異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。

●確認のうえそれでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店か、当社事業所にご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

①品名・ガスの種類
②形式の呼び(銘板表示のもの)
③故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
④ご住所・建物名・部屋番号・お名前・電話番号・道順
⑤訪問ご希望日

転居または機器を移設される場合

⚠警告

ガスの種類が異なる地域へ転居または移設される場合は、調整・改造の必要があります。
お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。

●転居、移設にともなう、調整・改造の費用は、有料となります。
ただし、ガスの種類によってはできない場合もあります。

保証について

●裏表紙が保証書になっています。

●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください。)

●必ず、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みください。
保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合があります。

アフターサービスなどの連絡先

●お買い上げの販売店か、フリーダイヤルにご連絡ください。
(別添の「連絡先一覧表」を参照してください。)

リンナイフリーダイヤル
0120-054321

お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報をサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または、権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

MEMO